



2026年 3月 6日
第171号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一

編集 情宣 担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



横地申
第22号

「JR東日本グループのさらなる飛躍に向けた 新たな組織と働き方について」に関する基本申し入れ

2期日目(2026/3/5)団体交渉を行い、6項途中で中断！② 現在員数については箇所毎で示すように求めるも示されず！

5. 「業務内容の変更」にあたっては、前々月の25日までに組合員へ直接対面で通知することとし、組合員の不安解消に努め、納得感を得られる努力を惜しまず行うこと。また、異動の事前通知について、協約の定めにかかわらず、「業務内容の変更」と同様に前々月の25日までに通知すること。

(回答) 業務内容の変更を行う場合は、基本的に前々月25日までに口頭で通知する。それによれない場合は、可能な限り速やかに業務内容変更について口頭にて通知する。なお、事業本部間の異動については就業規則に則り取り扱うこととなる。

【特徴的な会社回答】

- ・対面とまでは言えないが、口頭で通知する。様々なケースがあるが、前段でコミュニケーションはある。
- ・飲み屋や喫煙所等での通知は考えていない。
- ・業務内容の急な変更もあり得る。
- ・異動と業務内容の変更は違う。複数の理由が絡むのが異動。現行のやり方を踏襲していく。
- ・社員の希望もあるが、会社としての思いもある。総合的に勘案していくこととなる。

6. 2026年2月1日時点の各箇所の現在員数を示すこと。

(回答) 引き続き、年間を通じた平均的な業務量の基準として、1日当たりの出面数を示すこととなる。

【特徴的な会社回答】

- ・会社としては出面数で管理している。
- ・現在員数について統括センター単位で示すことはできるが、箇所毎は示せない。
- ・各統括センターでは箇所毎に把握しているが、支社としては把握していない。
- ・過半数代表者選出の有権者数にはテンポラリースタッフも入っている。
現在員数と必ずしも一致するわけではない。
- ・体制提案の「業務の繁閑等に応じて1日当たりの出面数を柔軟に設定」には、要員需給も含まれる。
- ・会社として潤沢に人がいるとは思っていないが、採用数を増やすことや退職を抑制すること、ワンマン運転等の施策も必要。1つの仕事(作業ダイヤ・行路)を2~3人で回すという考えである。
- ・1徹=3. 16人というような計算で標準数管理ができないので、出面数管理としている。
- ・効率的な業務運営を考えていかなければならない。様々な施策を打ち出しながらやっていく。



過半数代表選の有権者管理はやっているのに、
現場ごとの社員数は把握できないの??



箇所毎の現在員数が示されなければ
現場実態に即した議論ができない!
3期日目の交渉は3月10日9:00から開催します!